

市民研究員養成講座 平成 28 年度の取組

茅野市八ヶ岳総合博物館 若宮 崇令*

<第 2 期の 1 年目>

1 期 3 年間で平成 24 年度に発足した市民研究員養成講座は、平成 27 年度で一区切りつけ、平成 28 年 4 月より第 2 期 3 年間のスタート切った。第 1 期は植物、陸水、菌類、鳥類、実験工作の 5 分野について、自分が学びたいグループに分かれた活動をしてもらった。各グループの活動は毎月 1～3 回程度であったが、参加された市民の方は 3 年間でかなり力をつけられたようである。60 名の市民が参加され、35 名が市民研究員に認定者された。また、各分野の成果は紀要 24 号に掲載し、収集資料を収蔵した。

第 2 期では第 1 期の 5 分野に新分野を加えて開講を目指したが、陸水と野鳥の指導者の手配ができなかった。植物、菌類（きのこ）、実験工作は継続し、新たにシダ（羊歯）と天文を加えた 5 分野、5 グループで発足させた。

手法は第 1 期と同様、各分野のフィールドにおける調査、資料の収集、標本作成等という実践的な活動を通して学習を深めるものである。同時にこの活動を通して標本等の博物館資料も蓄積していくというねらいがある。

4 月に第 2 期の募集をしたところ、第 1 期参加者の 2/3 程度が継続し、新たに 25 名が加わり 63 名でスタートした。すでに第 1 期の活動で市民研究員に認定されている人には、指導者の補助をするともに活動を積極的に推進してもらうことにしている。

各分野の指導者及び各グループ参加人数は以下のとおりである。多分野に登録している人もいるので参加人数の合計は 63 名を超えている。

グループ	指導者	所 属	参加人数
植物	白鳥 保美 岩波 均 武居 三男 坂口 竣弥	諏訪教育会植物部会 諏訪教育会植物部会 元諏訪教育会植物部会 植物研究家	19 名
きのこ	小山 明人	菌類懇話会	20 名
シダ	佐藤 利幸 坂口 竣弥 田中 崇行	信州大学教授 植物研究家 大町岳陽高校教諭	10 名
天文	若宮 崇令 渡辺 真由子	茅野市八ヶ岳総合博物館 茅野市八ヶ岳総合博物館	17 名
実験工作	木村 正弘	諏訪東京理科大教授	11 名

なお、グループの学習活動として講師を依頼しての講演会については市民研究員養成講座受講者全員に参加を呼び掛けるとともに、一般市民にも参加を呼びかけた。また、各グループの毎月の活動の何回かは、一般市民も参加できるものにし、参加者に市民研究員養成講座の周知を試みた。

第 2 期各グループの主な活動内容は次の通りである。

「植物グループ」 小泉山の植物調査をして、植物の同定、標本作り、リスト作成をすることをおして、植物についての学習を深める。また、小泉山以外へも出かけ、自然環境の違いによる植物相の違いについても学習をする。

「きのこグループ」 吉田山を中心にきのこ調査をして、きのこの同定、標本作り、リスト作成をすることで、きのこについての学習を深める。また、吉田山以外へも出かけ、自然環境の違いによる植物相の違いについても学習する。さらに年 1 回ベルビアの催し物会場で、きのこの展示同定会を開催する。

「シダグループ」 博物館周辺および参加者の住居近くのシダを採集し、同定、標本作り、リスト作りをすることで、シダ植物の学習を深める。また、現在のこの地域のシダ植物の情報や標本を博物館に蓄積する作業をすすめる。シダは今年度から始めた新分野。

* 茅野市八ヶ岳総合博物館学芸員

「天文グループ」 毎月1回の学習会、毎月1回の天体観望会を通じて天文学への学習を深める。時には流星群の観測等も取り入れた学習もする。グループの中にプラネタリウム班とイベント班があり、プラネタリウム班はプラネタリウムの公開を目指す。イベント班は町中観望会、昼の星観望会の実施を目指している。そのほかに夜空は暗いほどよく星が見える、すなわち星空環境が良いことになるので、茅野市の夜空の暗さを調査する活動も予定している。

「実験工作グループ」 毎月1回木村教授の指導を受けながら、子どもたちが喜んで科学工作し、科学について学べる教材の開発をしている。開発した教材は子ども科学工作クラブやワクワク科学工作教室等で実際に子どもたちに体験させ、指導し、理論と実践に強い科学名人を目指している。また、年1回茅野市が開催するサイエンスフェスタへブースを設けてもらい、実験工作グループとして参加する。

このような活動を通して次第にその分野の力をつけた市民が、その力の発揮場所を博物館とし、調査研究、資料集保管、教育普及という博物館活動に有機的に関わってくれることを期待している。そして博物館が市民にとって生きがい、やりがいの場となり、博物館はそのような市民によって支えられ高められることを期待している。